



9月
26

町内各幼稚園、小・中学校で運動会・体育大会

大きな声援のなか、全力を尽くす



▲みんなで楽しくダンスを踊る



▲力を合わせた組み立て体操



◀かわいさいっぱいのダンスを披露



▶バトンを受け継ぎゴール

9月下旬から10月上旬にかけて町内の幼稚園、小・中学校で運動会・体育大会が開催されました。9月26日に行われた南小学校の運動会では、4チームに分かれて点数を競いました。児童たちは芝生の上で、保護者や地域の人たちの応援を背に受け、綱引きやリレーなどで競い合いました。また、日々の練習の成果を発揮し、息を合わせたダンスや組み立て体操を披露しました。



▲田原本中学校の辻井さん（左から2人目）、茨本さん（3人目）、植田さん（4人目）

10月8日、田原本中学校の陸上部員3人が、片倉教育長を表敬訪問しました。辻井美緒さん（3年）は「第42回全日本中学校陸上競技選手権大会」に出場しました。また、茨本菜々子さん（2年）と植田麻香さん（2年）は「県代表選手選考会」で1位の成績を収め、10月23日から行われる「第46回ジュニアオリンピック陸上競技大会」への出場が決まりました。

10月
8

全国大会と県大会の成績を報告 田原本中学校の陸上部員3人が教育長を表敬訪問



▲認知症の人への対応を演劇形式で学ぶ

9月17日、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り支援する応援者を育てるための認知症サポーターキャラバン事業が、磯城野高校で実施されました。講座では、認知症の症状を学んだ後、認知症の人への対応についてグループに分かれて話し合いました。参加した生徒たちは、講師の話に熱心に耳を傾け、認知症に対する理解を深めました。

9月
17

磯城野高校の生徒が認知症を学ぶ 認知症サポーター養成事業